

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス キート朝生田クラス		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、子ども一人一人にわかりやすく構造化された環境になるように努めています。	作業室、運動室、カームダウン室、相談室等の部屋があり、児童たちが遊んだり、学んだりできるように工夫しています。	玄関付近はバリアフリー化されていないので段差をなくす工夫を考えていきます。机やイスの高さは児童によって合っていない場合がありますので、クッションなどの上に座るなどの工夫もしていきます。
2	子どもが自己選択・自己決定できる支援の工夫をして、子どもの様々な力を育てるための支援を行っています。	児童自身にやりたいこと、頑張りたいことを聞いて児童が出来る目標にしています。児童が困ったとき、迷ったときには様々な方法で選択できるような支援をしています。	子ども一人一人の興味や課題に応じて、療育グッズを充実させていきたいと思っています。
3	子ども及び保護者様から高い満足度の評価をいただいています。	子どもが「楽しい!!」と思う活動やイベントを職員全員で検討して行っています。	定期的に、子ども達に「やりたいこと」「やってみたいこと」を聞いて、活動に取り入れていきたいと思っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安全計画を作成していますが、安全管理に必要な措置について、また、子どもの安全確保に関する取り組みが十分でないように思われます。	安全計画やマニュアルはあるが、内容について十分に理解ができていないように思われます。	定期的に安全計画の内容について勉強会を開き、子どもの安全確保についての職員間の共通認識を高めていきます。
2	地域に開かれた事業所、地域との交流の点では改善が必要と思われます。	地域のお店や公園を利用するなど年に数回ほど行っていますが、決まった公園や場所の利用になっています。	キートの他クラスや他の放課後等デイサービス、児童クラブと連絡を取り合い、交流できる環境作りを行っていきます。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っていないことです。	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の体制は整っていませんので、個別に相談や助言等を行っています。	保護者様のニーズを把握しながら情報収集に努めて、提供できるように努めていきます。